

平成29年度
都内における障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の状況
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

【障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律第20条の規定に基づく公表】

1 相談・通報・届出の状況

(単位：件)

相談・通報・届出件数	227
虐待を受けたと判断された事例数	25

※ 「相談・通報・届出件数」は、区市町村及び都における受付件数であり、同一事例について重複している場合がある。

※ 「虐待を受けたと判断された事例数」は、都内の施設・事業所に関する事例である。

2 虐待を受けたと判断された事例における虐待の種別・類型

(単位：件)

身体的虐待	14
性的虐待	4
心理的虐待	10
放棄・放置（ネグレクト）	2
経済的虐待	1

※ 1つの事例について、複数の種別・類型が存在している場合があるため、合計は「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。

3 虐待があった障害者福祉施設等の種別

(単位：件)

障害者支援施設	4
生活介護	4
短期入所	3
共同生活援助	10
放課後等デイサービス	4

4 虐待を行った障害者福祉施設従事者等の職種

(単位：件)

設置者・経営者	2
管理者	2
サービス管理責任者	2
生活支援員	11
世話人	5
児童指導員	1
その他	4

※ 「その他」における主な内訳は、介護職員2件であった。

5 都が講じた措置（平成30年12月時点）

(単位：件)

施設に対する指導	13
報告等徴収	8

※ 1つの事例について、複数の措置が講じられている場合があるため、合計は「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。

平成29年度 都内における障害者虐待の状況【概要】
 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 相談・通報・届出の状況

(単位：件)

	養護者による 障害者虐待	障害者福祉施設 従事者等による 障害者虐待	使用者による 障害者虐待 【東京労働局】	合計
相談・通報・届出件数	346	227	97	670
虐待を受けたと判断された 事例数	106	25	42	173

- ※ 「障害者福祉施設等従事者による障害者虐待」及び「使用者による障害者虐待」の「虐待を受けたと判断された事例数」は、都内の施設・事業所等に関する事例である。
- ※ 「養護者による障害者虐待」及び「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待」について
- ・ 「相談・通報・届出件数」は、区市町村及び都における受付件数であり、同一事例について重複している場合がある。
 - ・ 「虐待を受けたと判断された事例数」は、平成28年度中に相談・通報・届出を受け、平成29年度に虐待と判断した事例を含む。
- ※ 「使用者による障害者虐待」
- ・ 「相談・通報・届出件数」及び「虐待を受けたと判断された事例数」は、東京労働局における対応件数である。
 - ・ なお、区市町村及び都における相談・通報・届出件数は、35件である（同一事例について重複している場合がある）。
 - ・ 「虐待を受けたと判断された事例数」は、「相談・通報・届出件数」97件のうち、平成30年12月現在、虐待と判断した事例である。

2 虐待を受けたと判断された事例における虐待の種別・類型

(単位：件)

	養護者による 障害者虐待	障害者福祉施設 従事者等による 障害者虐待	使用者による 障害者虐待 【東京労働局】	合計
身体的虐待	75	14	2	91
性的虐待	2	4	0	6
心理的虐待	42	10	5	57
放棄・放置（ネグレクト）	24	2	0	26
経済的虐待	14	1	38	53

- ※ 1つの事例について、複数の種別・類型が存在している場合があるため、合計は「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。